

「財政運営の基本的な考え方」と「財政目標」

財政運営の基本的な考え方

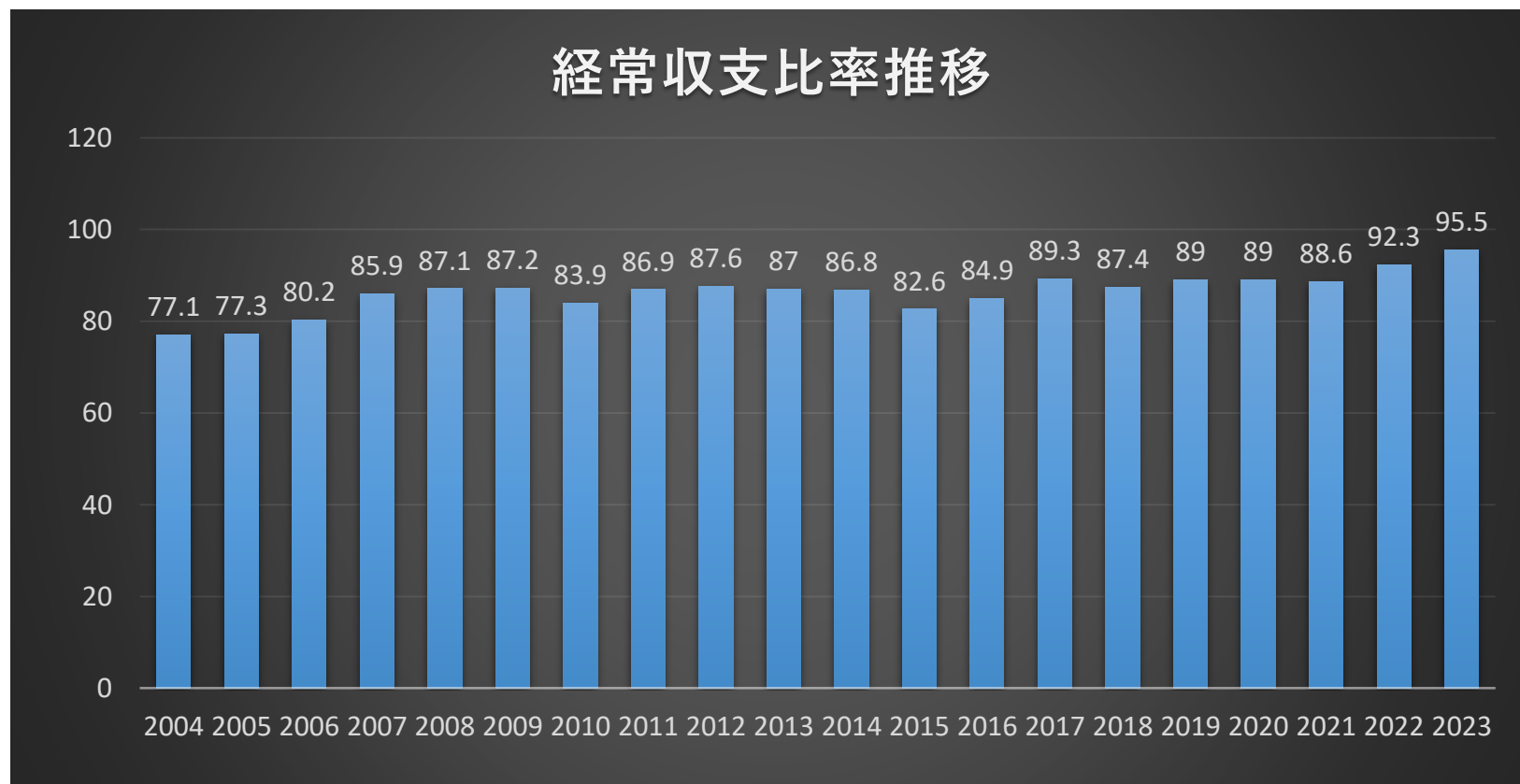
- ① 最小の経費で最大の効果を発揮するため、事業の見直しにより財源を確保し、優先順位の高い事業に重点的に資源配分する。
- ② 基金や市債に依存した財政構造の回避は最優先事項である。そこで、重要事業による影響を除いた平年ベースの事業費には、一般財源の不足を補填するための基金繰り入れをしないことを目指す。
- ③ 新規の公共施設整備は原則として凍結するとともに、公共施設の集約化、複合化、不用な施設の除却などにより施設総量の縮減を目指す。
- ④ 小諸市の課題である「担税力の強化」に向けた施策・事業の推進など、自主財源の確保に最大限努めるとともに、不要資産は積極的に売却を進めるなど、資産の適正管理を進める。

財政目標

- ① 財政調整基金残高：20 億円以上
- ② 市債残高：150 億円以下（臨時財政対策債を除く）
- ③ 実質公債費比率：9.0%以下

小諸市総合計画第12次基本計画より抜粋

経常収支比率の推移



R 5 年決算行政報告より引用

いずれの年齢層でも世界トップレベルの習熟度

(OECD国際成人力調査 (PIAAC) 第2回調査)

読解力	平均点	数的思考力	平均点	状況の変化に応じた対応力	平均点
フィンランド	296	フィンランド	294	フィンランド	276
日本	289	日本	291	日本	276
スウェーデン	284	スウェーデン	285	スウェーデン	273
ノルウェー	281	ノルウェー	285	ノルウェー	271
オランダ	279	オランダ	284	オランダ	265
OECD平均	260	OECD平均	263	OECD平均	251

文部科学省・国立教育政策研究所資料より引用



3分野全てにおいて 世界トップレベル

1

数学的リテラシー

2

読解力

1

科学的リテラシー

※OECD加盟国中の順位

OECD加盟国（37か国）における比較

	数学的リテラシー	平均得点	読解力	平均得点	科学的リテラシー	平均得点
1	日本	536	アイルランド	516	日本	547
2	韓国	527	日本	516	韓国	528
3	エストニア	510	韓国	515	エストニア	526
4	スイス	508	エストニア	511	カナダ	515
5	カナダ	497	カナダ	507	フィンランド	511
6	オランダ	493	アメリカ	504	オーストラリア	507
7	アイルランド	492	ニュージーランド	501	ニュージーランド	504
8	ベルギー	489	オーストラリア	498	アイルランド	504
9	デンマーク	489	イギリス	494	スイス	503
10	イギリス	489	フィンランド	490	スロベニア	500
	OECD平均	472	OECD平均	476	OECD平均	485

文科相：OECD生徒の学習到達度調査（PISA）の調査結果より抜粋



小諸市公式HPより抜粋